

分野	人家等に対する地すべり対策・急傾斜地崩壊対策		事業番号	14	事業名	急傾斜地崩壊対策等		
市町村名	安曇野市	ふりがな 箇所名	ありあけえん 有明苑		事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~	H27 年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	吹付法砕工 L=80m			H23年度末事業進捗率	0%		
	H24年度以降実施内容	同上			本工事費等ベース	0%		
	H24年度実施内容	測量・調査・設計 1式			用地補償費ベース	0%		
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度	H24年度	H24年度以降残		
	事業費計(千円)	150,000	0	0	20,000	150,000		
財源内訳	国庫支出金	67,500	0	0	9,000	67,500		
	その他	15,000	0	0	2,000	15,000		
	県債	60,000	0	0	8,000	60,000		
	一般財源	7,500	0	0	1,000	7,500		
	小計							
箇所評価	観点	評価項目・指標等	評価			ランク	評点	
	必要性 (30)	保全対象人家戸数	10戸以上	5~9戸	4戸以下	B	3	
		保全対象公共施設数	2箇所以上	1箇所	なし		5	
		保全対象に援護者関連施設があるか	重要施設あり	一般施設あり	なし		10	
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2	
		小計					20	
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去10年に1回以上	災害履歴地	なし	B	8	
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		0	
		防災計画上の位置づけ	位置づけあり	位置づけなし			0	
		小計					8	
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C3.0以上	B/C1.0以上3.0未満	B/C1.0未満	A	9	
		早期発現度	5年未満	5年~10年未満	10年以上		6	
		小計					15	
	緊急性 (25)	斜面の高さ	30m以上	10m以上30m未満	5m以上10m未満	B	4	
		斜面平均勾配	45°以上	40°以上45°未満	30°以上40°未満		3	
		地質状況	崩積土、火山砕屑物、強風化岩	段丘堆積物	軟岩・その他		4	
		斜面形状(オーバーハング、遷急線、谷地形、凸地形)	あり	なし			0	
		植生の状況	不良	普通	良好		2	
		保全対象の位置	がけ下にある	がけ上にある			5	
		小計					18	
	計画 (15)	地元の協力	用地等の協力が得られる	用地等の協力が概ね得られる	協力が現時点では得られていない	A	8	
		地域からの要望	高い	それほど高くない			7	
		小計					15	
	費用対効果(B/C)		5.7	評価の合計			A	76
	事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当箇所は穂高川左岸に位置し、勾配41°、かけ高さ25mの急斜面で、保全対象として介護老人保健施設「有明苑」が存在する。平成18年7月豪雨により斜面が不安定となり崩壊の危険性が高い。また、平成20年の砂防基礎調査では有明苑の建物が土砂災害特別警戒区域に入る結果となった。					
地域からの要望経緯		平成22年土砂災害防止法指定時箇所のハード対策を市から要望される。						
事業説明等の経緯		平成21年2月土砂災害防止法(急傾斜地の崩壊)の指定にかかわる説明会。						
環境・景観への配慮項目		緑化工法により景観に配慮する予定。						
他事業・プロジェクトとの関連		特になし。						
特記事項		平成23年6月、全国統一防災訓練において、有明苑を対象とした避難訓練を実施した。(H21土砂災害防止法指定)						
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他			
部意見	保全対象に災害時要援護者施設がある。近年は小崩壊も発生しており、早期に対策を行う必要がある。			政策評価課 意見	斜面崩壊対策の必要性は認められる。			